

リバタリアン・パターナリズムに基づく 耐震補強促進政策の定量評価

藤見 俊夫¹・多々納 裕一²

¹熊本大学自然科学研究科

E-mail: fujimi@kumamoto-u.ac.jp

²京都大学防災研究所

E-mail: tatano@imdr.dpri.kyoto-u.ac.jp

数多くの研究により、人々は災害リスクに合理的に対処することが苦手であることが明らかになっている。そのため公的部門の介入が求められるが、人々に災害対策を強制することは難しい。年、行動経済学や心理学の知見により、人の意思決定には「現状維持を好む」、「損失を利得より重視する」などの傾向が特定されつつあり、そうした傾向を活用した政策が注目されている。本研究では、そのような政策として耐震補強の効果保証に着目し、その効果を定量的に評価した。

キーワード：リバタリアン・パターナリズム、耐震補強、保証書